

# 公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和02年度 対象年月： 令和 3年 3月  
 会計： 一般会計  
 局： 環境農政局  
 所属： 環境農政局森林再生課（直通 045-210-4342）  
 公会計事業： 造林費

## 1 主な事業内容

- ・県有林の適正な管理・整備を行う。
- ・かながわ森林づくり公社が行っていた森林整備推進事業等を継続して県が行う。
- ・市町村・団体（森林組合や林業事業者等）及び個人が所有する森林で行われる森林整備事業に対して補助する。

## 2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	H30決算	R01決算	R02決算	H30-R01増減率	R01-R02増減率
経常費用	643,233	678,267	677,009	5.4%	△0.2%
人件費	125,993	156,982	138,488	24.6%	△11.8%
物件費等 ※	349,611	350,365	362,508	0.2%	3.5%
物件費	279,601	274,890	229,980	△1.7%	△16.3%
維持補修費	66,698	53,626	58,616	△19.6%	9.3%
減価償却費	3,312	4,953	4,953	49.5%	0.0%
移転費用 ※	70,848	83,717	99,715	18.2%	19.1%
補助金等	70,848	83,717	99,715	18.2%	19.1%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	17,143	18,805	8,027	9.7%	△57.3%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	17,143	18,805	8,027	9.7%	△57.3%
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△ 626,090	△ 659,462	△ 668,982	△5.3%	△1.4%
臨時損失	471	526	1,437	11.7%	173.1%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 626,561	△ 659,988	△ 670,419	△5.3%	△1.6%
財源	89,056	124,361	133,904	39.6%	7.7%
税金等	-	-	-	-	-
国等補助金	89,056	124,361	133,904	39.6%	7.7%
本年度差額	△ 537,505	△ 535,627	△ 536,515	0.3%	△0.2%
一般財源充当調整額	634,015	683,489	796,320	7.8%	16.5%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合があります。

## 3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R01決算	R02決算	増減率	科目	R01決算	R02決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	1,064,502	1,053,365	△1.0%	固定負債	4,721,875	4,524,776	△4.2%
有形固定資産	771,321	766,365	△0.6%	県債	4,625,655	4,447,109	△3.9%
事業用資産	771,321	766,365	△0.6%	長期未払金	-	-	-
土地	730,093	730,093	0.0%	退職手当引当金	96,221	77,667	△19.3%
建物	28,262	28,262	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 28,242	△ 28,253	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	146,621	133,670	△8.8%	流動負債	538,057	316,214	△41.2%
工作物減価償却累計額	△ 105,508	△ 97,499	△7.6%	県債	526,560	306,550	△41.8%
その他	94	91	△3.2%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	11,497	9,663	△16.0%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	5,259,933	4,840,990	△8.0%
工作物	-	-	-	純資産合計	△ 4,195,430	△ 3,787,625	9.7%
工作物減価償却累計額	-	-	-	負債及び純資産合計	1,064,502	1,053,365	△1.0%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	0	0	0.0%				
無形固定資産	293,182	287,000	△2.1%				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	1,064,502	1,053,365	△1.0%				

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

## 4 事業分析

### ① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R01-R02の比較）は、物件費が 44.9百万円（16.3%）減少しています。要因としては、森林整備を行うための費用の減のためです。

### ② 貸借対照表（資産の部）

R02決算の内訳は、土地が 7.3 億円で、資産の 69.3 %を占めています。そのほか、固定資産には、工作物が 0.4 億円、無形固定資産は 2.9 億円となっています。

### ③ 貸借対照表（負債の部）

R02決算の内訳は、県債が 47.5 億円で 98.2 %、退職手当引当金が 0.8 億円で 1.6 %を占めています。

### ④ 貸借対照表（純資産合計）

—

### ⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R01-R02の比較）は、工作物が 0.1 億円（8.8%）減少しています。要因としては、森林利用施設を譲渡したためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。